

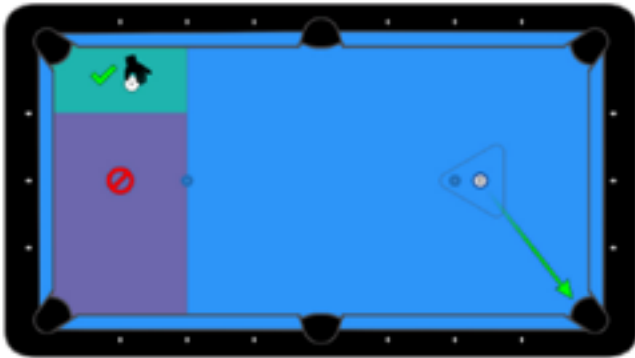
# Shootout (シュートアウト) のルール

2 セット終了後、1-1 の同点となった場合、指定の手球位置からの的球をポケットする「シュートアウト」で勝敗を決定する。シュートアウトの勝者は以下のルールで決定する。

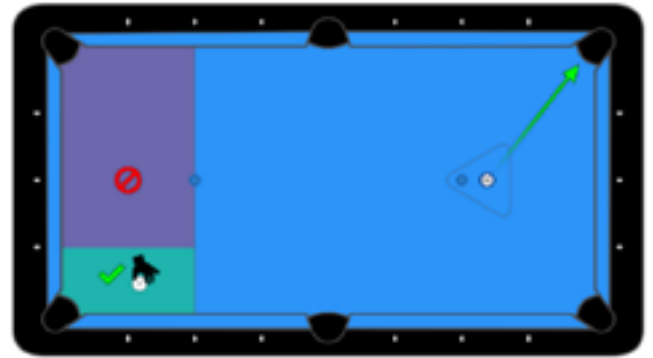
- ① 試合開始時のバンキングの勝者がシュートアウトのスターティングプレイヤーを決定する。
- ② スターティングプレイヤーは、シュートアウトを開始するサイドを決定してシュートし、その後次のプレイヤーがシュートして1 イニングが終了。
- ③ シュートアウトは、イニングごとにサイドを交互に入れ替え、合計4 イニング行う。4 イニング終了後、得点（ポケットしたボール数）が多い方が勝ちとなる。

## シュートアウトの初期配置

左サイド



右サイド

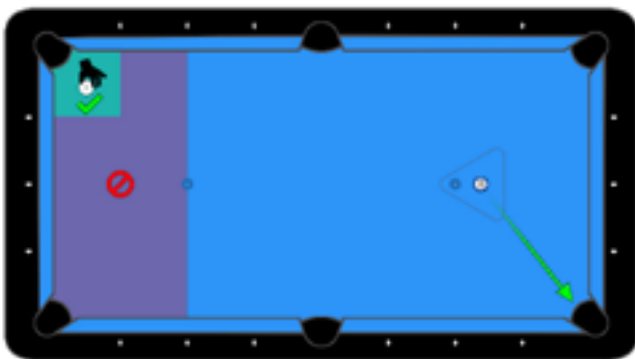


スタートから4 イニングの配置。手球はグリーンのエリアで任意の場所に置き、テンボールのラック時の⑩の位置にある的球を自分が手球を置いたサイドの反対側のポケットにシュートする

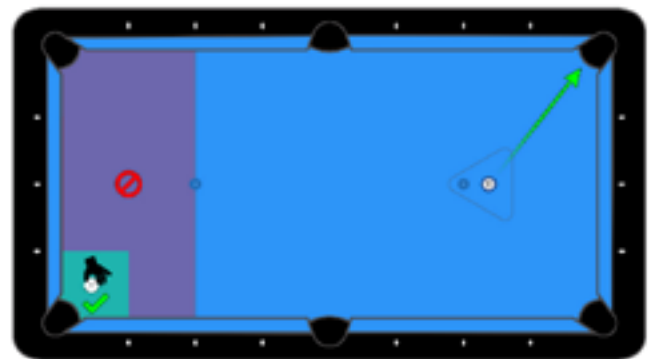
## サドンデスシュートアウト

4 イニングを終えて同点の場合、以下の配置にして、同じイニングで対戦相手に同点に追い付かれない得点に達するまで、交互にサイドを変えながら「サドンデスシュートアウト」を行う。

左サイド



右サイド



通常のシュートアウトからさらに1ポイント分遠くなったエリアから、さらに難易度の高いシュートを行う。先攻がシュートを成功し、後攻がミスするか、先攻がミスし、後攻がシュートを決めることで勝敗が決まる